



千曲市立八幡小学校

健やか八幡っ子

令和6年10月8日
NO. 6

交通安全教室で学んだことを日常生活にいかして命を守ろう

～「止まる・見る・待つ」が大事、死角・内輪差に十分注意を！～

10月2日（水）に、長野県交通安全教育支援センターの方にお越しいただいて交通安全教室を行いました。今回は、校庭に模擬道路をつくり、実物車両（ワゴン車）やダミー人形を使った実験を通して死角や内輪差、飛び出しの危険性を学びました。



車のすぐそばに立っていても運転席からは全く見えていないという事実を知りました。自分がいつも運転手さんから見えていると思ってはいけません。車には「死角」というものがあることを頭に入れて行動しましょう。駐車場にもたくさんの死角があります。道路や交差点だけでなく、駐車場でも注意が必要です。



カーブしている白い線は左折した車の前輪の跡、赤い線は車の後輪の跡です。前輪と後輪とこんなに違いがあるのです。トラックやバスなど大きな車になればなるほど、内輪差は大きくなります。だから、交差点などで待つ時には、この内輪差を考えて余裕をもって離れていなければなりません。



この写真は、交差点の手前で自転車の横を車が通り過ぎようとしているところです。このあとすぐ、車は左折します。自転車は、交差点から離れたところで止まって、車が左折し終わるまで待ちましょう。そうでないと、内輪差によって車に巻き込まれてしまいます。



「車は急に止まれない」という実験も見せていただきました。制動距離は、40km/hで22m、60km/hで44mだそうです。22mという長さもテープを伸ばして見せてもらいました。急いでいて、追いかけてこをされていて、ボールを追いかけていて・・・という飛び出しがないように、日頃から「心のブレーキ」を磨いていきましょう。

「あのダミー人形が自分だったら」「運転手が自分だったら」と思うと、とてもおそろしく思う実験でした。子どもたちも、交通事故のおそろしさを感じたことと思います。自分の命を守るために、また、だれかが悲しい思いをしないために、交通安全教室で学んだことを日頃にかいていきましょう。ご家庭でも、おりにふれて交通安全に関する話や注意喚起をしていただけますようお願いいたします。

☺ イキイキ ワクワク ニコニコ が いっぱいのクラブ活動 ☺ ～

4～6年生が取り組むクラブ活動に子どもたちの嬉々とした表情や真剣な姿がたくさん見られています。ボランティアで地域の方に講師としてご指導いただいているクラブ(☆印)も多く、大変ありがたいかと思っております。現在、全4回中(1回85分)3回が終わり、10月21日(月)が最終となります。



〔茶道クラブ〕 ☆
座布団にお行儀よく正座して、お茶をたて、お菓子とお抹茶をいただき、大満足の様子です。講師の先生の毎回のご準備に感謝です。



〔書道クラブ〕 ☆
一画一画、一字一字、真剣に、丁寧に筆を運んでいます。あたたかくご指導いただき、やる気と集中力抜群の教室です！



〔ボッチャクラブ〕 ☆
「千曲アプリコットクラブ」の方にご指導いただいています。ねらいを定めてボールを投げる姿、かっこいいです！



〔パソコンクラブ〕 ☆
「エリアネット更埴」の方にご指導いただいて、プログラミングに挑戦しています。試行錯誤を楽しんでいます。



〔卓球クラブ〕 ☆
庁務の宮坂先生にご指導いただいています。楽しく試合しながら、腕をあげています。



〔科学実験クラブ〕
大きなシャボン玉作り、ダイラタンシー現象の体感、スライムづくりなど、1回1回の実験に驚きや楽しさがたくさんあります。



〔ボードゲームクラブ〕
将棋やオセロゲームに頭を使っています。教室には、真剣勝負の雰囲気がかたよっています。



〔イラストクラブ〕
思い思いにイラストを描くことに没頭しています。「好きこそものの上手なれ」を感じます。



〔バドミントンクラブ〕
力を込めてラケットを振る音、シャトルを打つ音、それから、うれしそうな声やくやしそうな声が聞こえます。

秋の出来事から

9月27日(金)、1年生は遠足で稲荷山公園に行ってきました。元気に歩き、たくさん遊んで、「秋」を体感したようです。5年生は棚田で稲刈りを行いました。前夜の雨で田はぬかかっていて「足が抜けない～！」という

声があちらこちらから聞こえてきましたが、名月会や保護者の方々のご協力が無事に終わることができました。子どもたちは、稲作の楽しさや苦労、棚田の気持ちよさを感じていたようです。



(文責 校長)